

Gas To Gasoline Plant



2020
Kawasaki
Ecological Frontiers
S class

川崎重工業株式会社

有害物質のない高品位ガソリンの製造を CO₂排出量を抑えつつ実現

天然ガスを原料とし、100% 化学合成の高品位ガソリン（オクタン価が高く、鉛分・硫黄分を含まない）が製造可能です。天然ガスの改質には外部加熱ではなく、ATR（Autothermal Reformer：原料を燃焼させ反応熱を利用）の採用により、加熱におけるCO₂排出量を削減しました。

GTG ガソリンの特長

項目	GTG ガソリン	欧州 EN規格	日本 JIS規格
オクタン価	92 以上	95 (無鉛ガソリン) 91 (無鉛ガソリン)	96 (ハイオク) 89 (レギュラー)
鉛分 (mg/ℓ)	なし	5 以下	1 以下
密度 (g/ℓ)	730	720 ~ 775	783
硫黄分 (ppm)	なし	10	10



製品紹介

天然ガス資源を、自動車などで使いやすいガソリンへ改質する世界初のプラントです。
 日産 1,800ton(年間約 60 万 ton)の生産が可能です。
 さらに日産 350ton の LPG を副生製品として製造します。

特長

- ガソリンの製造に、原油ではなく環境負荷のより低い天然ガスを原料に使用します。
- 製造されたガソリンは、100% 化学合成であり不純物が少なく、重金属を含まないため、燃焼時に有害物質を出しません。